

1 歳入の状況

(1) 歳入の概要

(単位：千円、%)

款	令和7年度		令和6年度		比較	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 町 税	4,547,803	51.8	4,103,515	48.7	444,288	10.8
2 地 方 譲 与 税	103,960	1.2	100,475	1.2	3,485	3.5
3 利 子 割 交 付 金	100	0.0	200	0.0	△ 100	△ 50.0
4 配 当 割 交 付 金	5,000	0.1	4,000	0.1	1,000	25.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,000	0.0	2,000	0.0	1,000	50.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	61,000	0.7	53,577	0.6	7,423	13.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	427,000	4.9	417,380	5.0	9,620	2.3
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	5,000	0.1	18,000	0.2	△ 13,000	△ 72.2
9 環 境 性 能 割 交 付 金	5,500	0.1	5,103	0.1	397	7.8
10 地 方 特 例 交 付 金	25,000	0.3	88,000	1.0	△ 63,000	△ 71.6
11 地 方 交 付 税	20,000	0.2	20,000	0.2	0	0.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,200	0.0	1,400	0.0	△ 200	△ 14.3
13 石 油 貯 蔵 施 設 立 地 対 策 等 交 付 金	55,972	0.6	55,972	0.7	0	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	20,265	0.2	22,039	0.3	△ 1,774	△ 8.0
15 使 用 料 及 び 手 数 料	64,293	0.7	60,794	0.7	3,499	5.8
16 国 庫 支 出 金	1,010,917	11.5	1,023,868	12.2	△ 12,951	△ 1.3
17 県 支 出 金	671,613	7.6	576,325	6.8	95,288	16.5
18 財 産 収 入	8,461	0.1	26,939	0.3	△ 18,478	△ 68.6
19 寄 附 金	370,002	4.2	417,002	5.0	△ 47,000	△ 11.3
20 繰 入 金	650,099	7.4	570,841	6.8	79,258	13.9
21 繰 越 金	220,000	2.5	220,000	2.6	0	0.0
22 諸 収 入	278,015	3.2	314,670	3.7	△ 36,655	△ 11.6
23 町 債	229,800	2.6	317,900	3.8	△ 88,100	△ 27.7
歳 入 合 計	8,784,000	100.0	8,420,000	100.0	364,000	4.3

(2) 歳入の主な増減内容

令和7年度の歳入予算は、前年度実施の住民税定額減税の減収補てんが終了したため地方特例交付金63,000千円の減、同じく前年度実施のアルビレックス新潟との連携による企業版ふるさと応援寄附金67,000千円の皆減、町債88,100千円の減となったものの、バイオマス発電の設備投資などで固定資産税319,064千円の増、好調な企業業績を見込み法人町民税52,797千円の増、前年度実施の定額減税の終了で個人町民税73,769千円の増などで、歳入全体では364,000千円の増となっています。

款	増 減 内 容
町 税	バイオマス発電の運転開始などで固定資産税319,064千円の増、前年度実施の定額減税の終了などにより個人住民税73,769千円の増、企業の業績好調で法人町民税52,797千円の増、市町村たばこ税3,475千円の減、全体として444,288千円の増(+10.8%)。
ゴルフ場利用税交付金	サンライズゴルフ場の閉鎖で13,000千円の減(△72.2%)。
地方特例交付金	前年度実施の住民税定額減税に伴う減収補てん60,000千円の減、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金3,000千円の減、全体として63,000千円の減(△71.6%)。
国庫支出金	児童手当負担金63,466千円の増、子どものための教育・保育給付交付金22,799千円の増、子ども・子育て支援交付金13,165千円の増、就学前教育・保育施設整備交付金67,590千円の皆減、学校施設環境改善交付金28,580千円の減、デジタル基盤改革支援補助金25,614千円の減、全体として12,951千円の減(△1.3%)。
県支出金	教育用タブレット端末の入替に係る公立学校情報機器整備事業費補助金54,963千円の皆増、参議院議員通常選挙費委託金11,228千円の皆増、子どものための教育・保育給付交付金6,810千円の増、多面的機能支払交付金事業補助金2,927千円の減、河川環境整備委託金2,673千円の減、全体として95,288千円の増(+16.5%)。
財産収入	教育用タブレット端末の入替に伴う旧端末の売却に係る物品売払収入2,790千円の増、土地建物売払収入などで21,953千円の減、全体として18,478千円の減(△68.6%)。
寄附金	ふるさと応援寄附金20,000千円の増、企業版ふるさと応援寄附金67,000千円の皆減、全体として47,000千円の減(△11.3%)。
繰入金	国営加治川用水地区土地改良事業基金繰入金107,013千円の皆増、財政調整基金繰入金30,000千円の増、ふるさと応援基金繰入金29,030千円の増、公共施設維持基金繰入金90,000千円の減、観音の湯さぶ〜ん館維持基金繰入金3,800千円の減、全体として79,258千円の増(+13.9%)。
町 債	町道整備事業債153,700千円、除雪機整備事業債6,300千円、学校教育施設等整備事業債51,500千円、社会教育施設整備事業債18,300千円、全体で229,800千円となり、88,100千円の減(△27.7%)。 【充当工事等】 ○町道整備事業債 次第浜人橋線消雪井戸設置工事、次第浜人橋線消雪パイプ設置工事、次第浜小谷内1号線外消雪パイプ設置工事、藤寄地区宮前樋管工事詳細設計業務委託、長峰線道路側溝工事、次第浜人橋線道路側溝工事、蓮瀧二ツ山3号線道路改良・舗装工事、茨島線道路改良工事、寺島網代浜線(寺島2-2工区)道路改良・舗装工事 ○除雪機整備事業債 小形除雪車購入 ○学校教育施設等整備事業債 蓮野小学校高圧受電設備更新工事、山倉小学校高圧受電設備更新工事、聖籠中学校LAN配線工事、聖籠中学校裏砂利駐車場整備工事 ○社会教育施設整備事業債 町民会館体育館外壁パネル改修工事、結いハート聖籠1階屋上防水改修工事、文化会館女子トイレ改修工事

2 歳出の状況

(1) 歳出の概要（款別）

（単位：千円、％）

款	令和7年度		令和6年度		比較	増減率	令和7年度予算額の財源内訳			
	予算額	構成比	予算額	構成比			特定財源			一般財源
							国県支出金	地方債	その他	
1 議会費	104,599	1.2	103,890	1.2	709	0.7	0	0	0	104,599
2 総務費	1,092,019	12.4	1,102,627	13.1	△ 10,608	△ 1.0	121,582	0	18,227	952,210
3 民生費	2,527,000	28.8	2,474,674	29.4	52,326	2.1	1,197,309	0	298,695	1,030,996
4 衛生費	618,585	7.0	609,421	7.2	9,164	1.5	45,708	0	97,533	475,344
5 労働費	266	0.0	234	0.0	32	13.7	0	0	0	266
6 農林水産業費	401,709	4.6	353,972	4.2	47,737	13.5	103,731	0	120,240	177,738
7 商工費	179,840	2.0	194,677	2.3	△ 14,837	△ 7.6	5,863	0	105,281	68,696
8 土木費	949,470	10.8	806,072	9.6	143,398	17.8	146,902	160,000	49,274	593,294
9 消防費	435,563	5.0	366,491	4.3	69,072	18.8	308	0	59,128	376,127
10 教育費	1,705,331	19.4	1,623,001	19.3	82,330	5.1	120,488	69,800	326,165	1,188,878
11 災害復旧費	1	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0	0	1
12 公債費	377,104	4.3	394,050	4.7	△ 16,946	△ 4.3	0	0	0	377,104
13 諸支出金	387,513	4.4	385,890	4.6	1,623	0.4	0	0	385,496	2,017
14 予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0	0	0	0	5,000
歳出合計	8,784,000	100.0	8,420,000	100.0	364,000	4.3	1,741,891	229,800	1,460,039	5,352,270

(2) 歳出の主な増減内容（款別）

令和7年度は、物価高騰に伴う工事費、委託費、光熱水費、人件費などの増加に加え、国主導によるシステムの標準化に伴う運用経費、道路改良や老朽化に伴う施設の改修費、子ども子育てなどの社会保障費の増加など、行政経営に関する経費が増大する中、財源を捻出し、町民の暮らしの向上に向けて各種事業に要する経費を計上しております。

款	増 減 内 容
総 務 費	ガバメントクラウド使用料28,622千円の皆増、戸籍電算システム改修業務委託料19,869千円の増、参議院議員通常選挙費12,353千円の増、循環バス運行业務委託料12,199千円の増、ふるさと納税支援業務委託料11,677千円の増、電算システム使用料10,272千円の増となったものの、アルビレッジ活性化推進協議会負担金60,300千円の皆減、標準化共通化移行业務委託料45,023千円の減、ホームページリニューアル初期構築業務委託料13,596千円の皆減などにより、全体で10,608千円の減（△1.0％）。
民 生 費	保育所整備補助金118,281千円の皆減、私立保育所等運営費補助金9,775千円の皆減、養護老人ホーム「あやめ寮・ひめさゆり」負担金8,417千円の減となったものの、児童手当扶助費58,000千円の増、保育業務委託料55,800千円の増、施設型給付費負担金9,769千円の増、指定障害福祉サービス事業補助金9,580千円の増などにより、全体で52,326千円の増（+2.1％）。
農 林 水 産 業 費	県営正庵角庵地区湛水防除事業負担金32,328千円の減、県営蓮瀉地区経営体育成基盤整備事業負担金20,500千円の減、県営三賀用水地区経営体育成基盤整備事業負担金12,900千円の減となったものの、国営加治川用土地改良事業負担金107,013千円の皆増、青年就農給付金4,500千円の増、森林（保安林等）病虫害防除対策事業委託料4,164千円の増などにより、全体で47,737千円の増（+13.5％）。
土 木 費	道路改良工事29,436千円の減、道路舗装工事20,152千円の減、橋梁修繕設計業務委託料8,602千円の減となったものの、舗装補修工事61,182千円の増、消雪パイプ設備工事33,403千円の増、道路整備業務委託料27,612千円の増、橋梁修繕工事22,680千円の皆増、道路側溝工事19,318千円の皆増、除雪作業委託料12,320千円の増、東山団地設備設置工事10,549千円の増などにより、全体で143,398千円の増（+17.8％）。
消 防 費	新発田地域広域事務組合の消防本部等の新庁舎整備事業（建設工事2年目）及び高機能消防指令システム更新整備事業（工事2年目）に伴う新発田地域広域事務組合消防負担金72,643千円の増などにより、全体で69,072千円の増（+18.8％）。
教 育 費	蓮野小学校屋上防水・外壁改修工事の完了に伴う小学校改修工事154,723千円の減、町民会館改修工事7,265千円の減、教育用タブレット端末入替に伴う通信運搬費7,062千円の減、図書館車の入替完了に伴う備品購入費5,206千円の減となったものの、教育用タブレット端末の入替に伴う備品購入費152,817千円の増、中学校改修工事60,130千円の増、小学校の体育館用スポットクーラー購入に伴う備品購入費11,216千円の増、結いハート聖籠改修工事6,072千円の増、通学バス運行业務委託料5,754千円の増、中学校ネットワーク機器設定業務委託料5,600千円の増などにより、全体で82,330千円の増（+5.1％）。

(3) 歳出の概要(性質別)

(単位:千円、%)

経費区分		令和7年度		令和6年度		比較	増減率
		予算額	構成比	予算額	構成比		
義務的経費	人件費	1,690,250	19.2	1,644,227	19.5	46,023	2.8
	扶助費	1,603,632	18.3	1,476,073	17.5	127,559	8.6
	公債費	381,104	4.3	394,050	4.7	△ 12,946	△ 3.3
	小計	3,674,986	41.8	3,514,350	41.7	160,636	4.6
投資的経費	普通建設事業費	703,243	8.0	596,219	7.1	107,024	18.0
	災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	-
	小計	703,243	8.0	596,219	7.1	107,024	18.0
その他の経費	物件費	2,034,333	23.2	1,778,464	21.1	255,869	14.4
	維持補修費	91,282	1.0	86,883	1.0	4,399	5.1
	補助費等	1,289,869	14.7	1,572,166	18.7	△ 282,297	△ 18.0
	積立金	387,511	4.4	385,888	4.6	1,623	0.4
	投資及び出資金	20,000	0.2	19,000	0.2	1,000	5.3
	貸付金	65,329	0.8	92,604	1.1	△ 27,275	△ 29.5
	繰出金	512,447	5.8	369,426	4.4	143,021	38.7
	予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
	小計	4,405,771	50.2	4,309,431	51.2	96,340	2.2
合計		8,784,000	100.0	8,420,000	100.0	364,000	4.3

※人件費の普通建設事業への振替は行っていません。

(4) 歳出の主な増減内容(性質別)

性質別	増 減 内 容												
義務的経費	<p>人件費は、給料改定により給料12,437千円の増、会計年度職員報酬7,491千円の増、期末・勤勉手当等（三役、会計年度職員含む）20,771千円の増などにより、全体で46,023千円の増（+2.8%）となりました。</p> <p>扶助費は、児童手当扶助費58,000千円の増、保育業務委託料55,800千円の増などにより、全体で127,559千円の増となりました（+8.6%）。</p> <p>公債費は、令和5年度に起債したデジタル同報系防災行政無線整備工事（継続費3年目）、消雪パイプ設備工事、山倉小学校の外壁等改修工事などの償還が始まりましたが、平成11年度に起債した統合中学校建設事業（校舎・屋内運動場）の償還が終わり、全体で12,946千円の減となりました（△3.3%）。</p>												
投資的経費	<p>投資的経費には、道路や建物の建設、土地の購入などにかかる費用、さらにそれらに付随する費用が含まれています。普通建設事業費は、道路補修工事、学校施設等の改修工事や国営加治川用水土地改良事業完了に伴う負担金などにより、全体で107,024千円の増となりました（+18.0%）。</p> <p>令和7年度における主な事業は次のとおりです。</p> <table border="0" data-bbox="728 651 1563 874"> <tr> <td>・国営加治川用水土地改良事業負担金</td> <td>107,013 千円</td> </tr> <tr> <td>・舗装補修工事</td> <td>66,132 千円</td> </tr> <tr> <td>・中学校改修工事</td> <td>68,116 千円</td> </tr> <tr> <td>・消雪パイプ設備工事</td> <td>89,151 千円</td> </tr> <tr> <td>・道路整備業務委託料</td> <td>43,628 千円</td> </tr> <tr> <td>・橋梁修繕工事</td> <td>22,680 千円</td> </tr> </table>	・国営加治川用水土地改良事業負担金	107,013 千円	・舗装補修工事	66,132 千円	・中学校改修工事	68,116 千円	・消雪パイプ設備工事	89,151 千円	・道路整備業務委託料	43,628 千円	・橋梁修繕工事	22,680 千円
・国営加治川用水土地改良事業負担金	107,013 千円												
・舗装補修工事	66,132 千円												
・中学校改修工事	68,116 千円												
・消雪パイプ設備工事	89,151 千円												
・道路整備業務委託料	43,628 千円												
・橋梁修繕工事	22,680 千円												
その他の経費	<p>その他の経費には、物件費、維持補修費、補助費等、積立金、投資及び出資金、貸付金、繰出金、予備費があります。補助費等282,297千円の減、貸付金27,275千円の減となったものの、物件費255,869千円の増、繰出金143,021千円の増などにより、全体で96,340千円の増となりました（+2.2%）。</p> <p>補助費等が減少した主な要因としては、新発田広域事務組合の新庁舎整備事業に伴う新発田地域広域事務組合消防負担金72,643千円の増、指定障害福祉サービス事業補助金9,580千円の増となったものの、保育所整備補助金118,281千円の皆減、アルビレッジ活性化推進協議会負担金60,300千円の皆減、私立保育所等運営費補助金9,775千円の皆減に加え、後期高齢者医療費の療養給付費負担金110,150千円を繰出金に計上変更したことなどにより、全体として282,297千円の減となりました（△18.0%）。</p> <p>物件費が増加した主な要因としては、標準化共通化移行業務委託料45,023千円の減、ホームページリニューアル初期構築業務委託料13,596千円の皆減となったものの、教育用タブレット端末入替に伴う備品購入費152,571千円の増、標準化システムのガバメントクラウド使用料28,622千円の皆増などにより、全体で255,869千円の増となりました（+14.4%）。</p> <p>繰出金が増加した主な要因としては、人事異動、給与改定に伴う介護保険特別会計職員給与費等繰出金7,385千円の増に加え、後期高齢者医療費の療養給付費負担金110,150千円を繰出金に計上変更したことなどにより、全体で143,021千円の増となりました（+38.7%）。</p>												

(5) 歳出の概要（節別）

（単位：千円、％）

節	令和7年度		令和6年度		比較	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 報 酬	286,771	3.3	277,767	3.3	9,004	3.2
2 給 料	616,603	7.0	604,166	7.2	12,437	2.1
3 職 員 手 当 等	537,858	6.1	516,894	6.1	20,964	4.1
4 共 済 費	245,596	2.8	245,400	2.9	196	0.1
5 災 害 補 償 費	0	0.0	0	0.0	0	-
6 恩 給 及 び 退 職 金	0	0.0	0	0.0	0	-
7 報 償 費	57,138	0.7	57,424	0.7	△ 286	△ 0.5
8 旅 費	18,270	0.2	16,796	0.2	1,474	8.8
9 交 際 費	2,409	0.0	2,551	0.0	△ 142	△ 5.6
10 需 用 費	414,896	4.7	410,357	4.9	4,539	1.1
11 役 務 費	81,121	0.9	83,389	1.0	△ 2,268	△ 2.7
12 委 託 料	1,328,520	15.1	1,194,608	14.2	133,912	11.2
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	216,775	2.5	173,287	2.1	43,488	25.1
14 工 事 請 負 費	447,438	5.1	465,972	5.5	△ 18,534	△ 4.0
15 原 材 料 費	1,537	0.0	1,552	0.0	△ 15	△ 1.0
16 公 有 財 産 購 入 費	1,709	0.0	652	0.0	1,057	162.1
17 備 品 購 入 費	196,332	2.2	33,983	0.4	162,349	477.7
18 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	2,210,085	25.2	2,254,275	26.8	△ 44,190	△ 2.0
19 扶 助 費	851,885	9.7	789,895	9.4	61,990	7.8
20 貸 付 金	65,329	0.8	92,604	1.1	△ 27,275	△ 29.5
21 補 償 補 填 及 び 賠 償 金	12,070	0.1	9,521	0.1	2,549	26.8
22 償 還 金 利 子 及 び 割 引 料	391,112	4.5	408,758	4.8	△ 17,646	△ 4.3
23 投 資 及 び 出 資 金	20,000	0.2	19,000	0.2	1,000	5.3
24 積 立 金	387,511	4.4	385,888	4.6	1,623	0.4
25 寄 附 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
26 公 課 費	830	0.0	834	0.0	△ 4	△ 0.5
27 繰 出 金	387,204	4.4	369,426	4.4	17,778	4.8
28 予 備 費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
合 計	8,784,000	100.0	8,420,000	100.0	364,000	4.3